

学校名

狭山市立柏原中学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します・承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

柏原中学校には、さやまっ子の誓いのもととなった「いじめ〇の誓い」があります。これを生徒朝会で音読し、全校生徒への周知するとともに、「いじめは絶対にしてはいけない」という雰囲気を作るために、生徒会を中心に様々なことに取り組みました。今年度は、コロナ禍により、学年を超えて交流する機会が減ってしまったため、全校で楽しく行えるキャンペーンの実施に力を入れています。また、頑張っていることを認め合ったり、学校教育目標にもなっている「凡事徹底」を意識することで、ルールやマナーを見直し守ろうとする意識を高めていきたいと考えています。

〈今年度の生徒会の取り組みについて〉

始めに、いいところ探しキャンペーンです。これは、普段の生活の中で見つけた良いことや幸せなことを書いて、投稿するという取り組みです。伝えられた側はもちろん、見つけて伝えた側まで嬉しい気持ちになるキャンペーンとなっています。「ここができていないから直す」というように、出来ていないところを指摘し改善していこうとすると、大半が気乗りしない、やらない人も出てくるかと思えます。ですがこのキャンペーンは、まず出来ているところを認め合い、少しずつ意識を高めていけるのが、このキャンペーンのいいところですよ。

次に、クイズラリーです。これは校内に問題を貼って解いてもらう、といった内容のものです。クイズを校内のいろいろなところに貼ったので、密が防止できると同時に、宝探しのようになるため、みんなで情報を共有したりして、楽しく参加することができました。

協力することで普段なかなかお話ししない人との会話が生まれて、クラスや学年の中がより深まったと感じました。

次に、サンタドッチです。このサンタドッチは、今年できなかった体育祭の団ごとに行い、学年を超えた交流ができました。コロナウイルス感染防止のため、なかなか学年を超えてのレクを行う機会がなかったのですが、1つの団を3つのグループに分け、密にならないようにしながら楽しく行えました。

最後に学校生活アンケートの実施です。アンケートの項目は、

① 学校生活は楽しいですか ② 学校生活で困っていることはありますか でした。

1では、楽しくないと答えた人が少数いましたが、いじめに関しての内容はありませんでした。また2では、クラスの雰囲気に溶け込めないという内容のものがありませんでした。このアンケートを実施したことにより、今学校生活で悩んでいる人は何に悩んでいるか把握することができました。これを今後も実施し、これからの生徒会活動に活かしていきます。

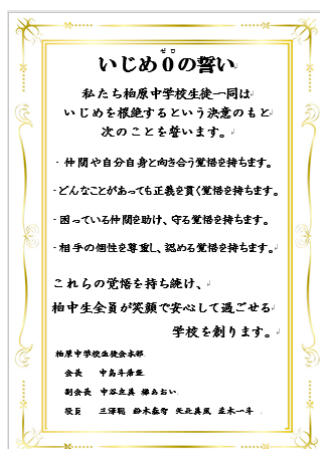
私は、これらの活動を行うことで、いじめ〇へ繋がると考えています。中学生になると、小学生の時より勉強も難しくなるとともに、自分たちで考えて行動することも増え

ます。また、思春期となり人間関係も難しくなってくる中で、不安やストレスを感じることも少なくありません。このような不安やストレスのはけ口として、いじめが起こってしまうのではないのでしょうか。みんなと話したり、いろんなキャンペーンに楽しく参加することで、より良い人間関係を築き、いじめが起こりにくくなるのではないのでしょうか。このことから、私たちは積極的に全校で楽しく参加することのできる活動を今後も行っていきます。

また始めでもありましたが、いじめを絶対にしてはいけないというクラスの雰囲気を作っていくことが大切だと考えています。私たちのクラスでは友達同士のいじりあいがあるためにヒートアップしてしまうことがあります。人によっていじめの基準は変わりますが、他人から見てやりすぎだと思ったら、それはもういじめです。この時、いじめは絶対にしてはいけないという雰囲気がクラスにあれば、止めることができたり、過半数が傍観者にならないことで、いじめの深刻化を防ぐことができると思います。生徒会活動や、「いじめ0の誓い」の音読等、できることからいじめ防止の活動を少しずつ行っていく、クラスのいい雰囲気を作り、柏原中学校からいじめを起こさせないようにしていきます。そのために、全校生徒で楽しく参加できる活動を感染対策をしながら積極的行っていきます。

狭山市立柏原中学校 生徒会長 樺あおい

いじめ0の誓い



生徒会アンケート

いいこと探しキャンペーン



サンタドッチ



いいこと探しキャンペーン 掲示物

